

## 令和4年度ウエザリング技術研究成果発表会開催のご案内

- 主催 一般財団法人日本ウエザリングテストセンター
- 協賛 一般社団法人日本塗料工業会, 日本プラスチック工業連盟,  
一般社団法人日本防錆技術協会, 公益財団法人スガウエザリング技術振興財団
- 開催日 2022年12月2日(金)
- 会場 オンライン開催 (Zoom ウェビナーを使用予定)
- 参加料 1,000円 (賛助会員は無料)
- ※請求書をお受け取り次第お支払いください。お振込手数料は貴社にてご負担ください。

参加申込 当財団 web サイト上の発表会ページ(<http://www.jwtc.or.jp/seminar/>)でお申し込みください。

※申し込みにはGoogle フォームを利用しております。

参加申込の送信後、Google フォーム (forms-receipts-noreply@google.com) より  
入力内容の確認メールが入力頂いたメールアドレスに送信されます。  
確認メールが届かない場合、入力頂いたメールアドレスに間違いがある可能性がありますので、事務局までご相談ください。

参加申込QRコード



Google フォームの利用ができない場合は、発表会ページにある申込様式 (Word) にご記入のうえ、事務局までメールでご連絡ください。

## プログラム

時 間	テ ー マ・講 師 (敬称略)
12:55~13:00	開会挨拶 当財団 理事長 西方 篤
13:00~13:55	各種仕上材を施したモデル建物の30年屋外暴露試験に基づく 中性化および鉄筋腐食抑制効果に関する検討 国立研究開発法人建築研究所 松沢 晃一
13:55~14:05	休憩
14:05~15:00	木材の表面仕上げと塗装後の耐候性能 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 伊佐治信一
15:00~15:10	休憩
15:10~16:05	腐食劣化と決別した超高耐久橋梁 (Dura-Bridge) システムの開発と実用化 三井住友建設株式会社 永元 直樹
16:05~16:15	休憩
16:15~16:55	日本ウエザリングテストセンター (JWTC) の各試験場における環境因子について 当財団 職員
16:55~17:00	閉会挨拶 当財団 事務局

## 発表の概要

各種仕上材を施したモデル建物の 30 年屋外暴露試験に基づく 中性化および鉄筋腐食抑制効果に関する検討	国立研究開発法人建築研究所 松沢 晃一
<p>本研究では、各種仕上材が施工されたコンクリート供試体で構成されたモデル建物について、屋外暴露期間 30 年における仕上材の劣化状況、仕上材によるコンクリートの中性化および鉄筋腐食抑制効果について検討を行った。その結果、複層塗材のように仕上材が層状のもの、防水形のように透湿性の小さいもの、仕上材が厚塗りのもは中性化および腐食抑制効果が高いこと、一方、撥水性や通気性のあるものは中性化が促進されること等が明らかとなった。</p>	
木材の表面仕上げと塗装後の耐候性能	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 伊佐治 信一
<p>塗装した木材の耐候性能は、塗料の種類だけではなく基材となる木材の表面性状に大きく影響を受けることは古くから知られている。しかし、実際の屋外環境で長期間暴露試験を実施した際の塗膜劣化挙動については、知見が著しく不足している。ここでは、汎用的に利用されている各種表面仕上げを施した木材に対して含浸形木材保護塗料を塗布し、7 年間の屋外暴露試験を実施した結果を中心に紹介する。</p>	
腐食劣化と決別した超高耐久橋梁 (Dura-Bridge) システムの開発と実用化	三井住友建設株式会社 永元 直樹
<p>コンクリート構造物は、一般的に耐久性が高い構造といわれてきたが、近年、飛来塩分などにより鉄筋や PC 鋼材が腐食し、構造的な性能の低下や、コンクリート片の剥落による第三者への影響が発生した事例などが報告されている。このような社会的な背景を鑑み、コンクリート構造物の劣化の原因となる鉄筋や PC 鋼材などの腐食する鋼部材を使用しないコンクリート橋「Dura-Bridge」が開発された。本稿では、本構造の開発と高速道路橋への適用を紹介する。</p>	
日本ウエザリングテストセンター (JWTC) の各試験場における環境因子について	当財団職員
<p>当財団での屋外暴露試験は、北海道旭川市・千葉県銚子市・沖縄県宮古島市の各暴露試験場で実施しており、それぞれ特徴のある環境での試験が可能である。当財団ではそれらの環境因子を常時測定しており、測定結果を暴露試験の評価に利用できるようにしている。今回は、各試験場の環境因子について解説する。</p>	

- 留意事項**
1. 参加申込締切日は、11 月 25 日迄とし、定員は 200 名とします。
  2. 申込受付を事務局にて確認後、参加申込者宛にメールにてご連絡いたします。
  3. 配信 URL 及びテキストは、前日までにメールにてお知らせいたします。

発表会に関するお問い合わせ

一般財団法人日本ウエザリングテストセンター 〒105-0011 東京都港区芝公園 1-1-11  
TEL : 03-3434-5528 FAX : 03-3434-5529  
E-mail : seminar@jwtc.or.jp